

松江市 報道機関配布資料

令和8年8月 7 日

件名 松江歴史館 夏の企画展関連イベント
江戸時代の夢の宝くじ「富くじ」抽選会の開催



【内 容】

9月23日(水・祝)まで開催中の企画展「松江の町人 太助の日常－つらつら、おぼえ日記－」の関連イベントとして、江戸時代の宝くじ「富くじ」を模した抽選会を行います。

- ◆と き 1回目: 8月16日(日) ※対象は7/17～8/16 抽選開始までの観覧者
2回目: 9月19日(土) ※対象は8/16 抽選後～9/19 抽選開始までの観覧者
※各回 10時30分受付開始、11時～抽選
- ◆と こ ろ 松江歴史館 歴史の指南所
- ◆必要なもの 企画展観覧者に配布する抽選会参加券

【ポイント】

①江戸時代後期 松江の町人の娯楽を体感

松江城下に暮らした町人太助が毎年楽しみにしていた杵築大社(今の出雲大社)の「富くじ」の雰囲気を感じられます。

～「江戸時代の富くじ」とは～

番号を記した小さな木片(駒)を直径77cm、深さ70cmほどの桶に入れ、蓋の口からキリで突いて当たり札を決めるものでした。参加者はお金を払って参加し、当たり札を引き当てた者は大金を手に入れることができました。

②松江ゆかりの景品などをプレゼント

抽選会では、「宍道湖しじみ」や「松江の和菓子」などの景品が当たります。

③実際の富くじを展示

企画展示室では、当時の「富くじ」の桶と駒を紹介しています。



【問い合わせ】

文化スポーツ部 松江歴史館 担当:渡邊、笠井 電話:0852-55-5511

2026

7.17^金»9.23^{水・祝}

[会場] 松江歴史館 企画展示室

[開館時間] 9:00~17:00 (観覧受付は16:30まで)

※オープニング式典のため、7/17(金)のみ展示室は9:30開場

[休館日] 月曜日 (祝日の場合は翌平日)

※ただし、8/10(月)は開館

[観覧料] 680円(540円) 【松江市民】340円

中学生以下無料

※市民割引にはマイナンバーカードなど、
現住所が確認できるものをご提示ください。

【基本展示室とのセット券】1,030円(820円)

※()内は20名以上の団体料金

※高校・大学・専門学校に通う学生は学生証の提示で団体料金

信心深く、
相撲好き。
殿様御用の
大役も
果たした—

企画展

松江の町人



太助の日常

— つらつら、おぼえ日記 —



29年間の日常
書き留めた
200年前

【主催】松江歴史館

【後援】島根県／島根県教育委員会／朝日新聞松江総局／
産経新聞社／毎日新聞松江支局／読売新聞松江支局／
中国新聞社／山陰中央新報社／島根日日新聞社／
新日本海新聞社／共同通信社松江支局／
時事通信社松江支局／NHK松江放送局／
TSKさんいん中央テレビ／BSS山陰放送／日本海テレビ／
山陰ケーブルビジョン／エフエム山陰

①大保恵日記／信楽寺蔵(松江歴史館寄託)／松江市指定文化財

②松平青貴像／月照寺蔵(松江歴史館寄託)

③小松山富吉／個人蔵

④木造十一面観音菩薩立像／浄音寺蔵／重要文化財

背景：白湯天満宮祭礼図(部分、加工)／白湯天満宮蔵



松江市立
松江歴史館

〒690-0887 島根県松江市殿町279番地

Tel.0852-32-1607 / Fax.0852-32-1611

で最新情報を配信中!

最新の情報は松江歴史館ホームページにてご確認ください▶

公式サイトは

こちらから



企画展

松江の町人 太助の日常

—つらつら、おぼえ日記—



大保恵日記／信楽寺蔵(松江歴史館寄託)／松江市指定文化財

江戸時代後期の松江城下に暮らした町人太助は、「大保恵日記」と題した日記を4冊残しました。日々の出来事をおぼえておくため、そして後に伝えるために作った日記帳には、太助40代後半から29年間の生活が記録されています。そこには、住むこと、食えること、家族のこと、働くこと、喜びと悲しみ、誕生と別れ、神仏に祈り日々を過ごした松江の町人の姿があります。

太助が記した日記は、全てが伝わっているわけではありません。最も古い日記は文政9年(1826)から11年間の出来事を後にまとめたもので、日付が飛び、内容に粗密があります。他の3冊は弘化5年(1848)から嘉永7年(1854)まで、2年ごとに新調した帳面で、毎日の出来事を記しています。ただし、嘉永3年(1850)の記録が欠けています。

一部欠落はありますが、精緻に綴った4冊の日記は、松江の庶民生活史の宝庫として、松江市の指定文化財になっています。「大保恵日記」を手掛かりに、太助の目を通して、江戸時代の松江の町人の暮らしをのぞいてみましょう。

関連イベント

■記念講演会 無料 要申込

おぼえ
大保恵日記と町人太助
～松江城下の暮らし～

9月5日(土) 14:00～15:30

【講師】小山 祥子(松江市史料・埋蔵文化財課)

【会場】松江歴史館 歴史の指南所

【申込先】松江歴史館 Tel.0852-32-1607

※受付時間9:00～17:00、休館日を除く

【定員】60名(先着順)

■松江おもしろ談義 無料 要申込

おぼえ
「大保恵日記」の記述を拾う
—太助とその子政次郎の仕事—

8月23日(日) 14:00～15:00

【講師】笠井 今日子(松江歴史館)

【会場】松江歴史館 歴史の指南所

【申込先】松江歴史館 Tel.0852-32-1607

※受付時間9:00～17:00、休館日を除く

【定員】60名(先着順)

■ギャラリートーク 観覧券必要 申込不要

学芸員による展示解説

7月18日(土)、8月9日(日)、8月26日(水)、
9月12日(土) 各日14:00～15:00

■イベント “富くじ”抽選会

太助が毎年参加した出雲大社の富くじを
モデルに、景品が当たる抽選会を開催します。

【抽選日】

1回目:8月16日(日)、2回目:9月19日(土)
各回10:30受付開始、11:00から抽選

【会場】松江歴史館 歴史の指南所

参加 企画展観覧者に配付する

方法 抽選会参加券を抽選日に持参。

※抽選日ごとに参加券が異なります。



大社御願富上り札文句
(出雲市立大社図書館蔵)

信心も忘れる
杵築大社の富くじ

太助が住んだ
松江の城下町



和多見町絵図(松江歴史館蔵)

ACCESS

市内交通バス

■ぐるっと松江レクリン

JR松江駅より13分
「大手前堀川遊覧船乗場・歴史館前」
下車徒歩3分

■一般路線バス

JR松江駅より9分「県民会館前」下車徒歩5分
JR松江駅より15分「塩見橋手」下車徒歩1分

自動車

■山陰道(松江西ICから県庁・松江城方面10分)
■松江歴史館専用駐車場あり(徒歩1分、12台、無料)
■松江歴史館敷地内におもいやり駐車場あり

飛行機

■出雲空港へ
東京(羽田)90分/大阪(伊丹)60分/福岡70分/
名古屋(小牧)70分
■米子空港へ 東京(羽田)80分

各空港よりJR松江駅まで
連絡バスが運行しています。

出雲空港(35分)/米子空港(45分)



松江歴史館
敷地内におもいやり駐車場あり
専用無料駐車場
(PO-P11)
松江ホールエンヤ伝承館
島根県物産観光館
県民会館
カラコ工房
松江市役所
穴道湖
穴道湖大橋
大橋川
新大橋
メッセ
くにびき
総合体育館

〒690-0887 島根県松江市殿町279番地
Tel.0852-32-1607 / Fax.0852-32-1611

で最新情報を配信中!

最新の情報は松江歴史館ホームページにてご確認ください▶<https://matsu-reki.jp/>

公式サイトは
こちらから

